

No.	013	—	1031	事務事業名	市単独土地改良事業補助金事務	細事務事業名		公的関与	6				
PLAN	課名	農林振興課		係名	農林土木第1係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	補助等		実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農業の振興			主要施策	(2) 農業生産基盤の充実		
	事業の対象	農地、農業用施設及び農家					根拠法令	土地改良法					
	事業の目的	最終的	補助金を交付することにより、農業生産基盤を整備し、農業生産性の向上及び農業構造の改善を目的としています。				今年度						
	活動内容	①	地元からの事業要望のとりまとめ				④	工事の契約執行事務					
		②	関係機関との協議・調整				⑤	工事の監督					
		③	補助金の交付申請から請求										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標		
				事務事業の性質上、指標設定になじまない。			目標						
					実績								
					目標								
					実績								
					目標								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	農林水産業						
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	左記事業費は市補助金が主体であるため実質的な事業費と異なります。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	12,782 千円	11,858 千円	13,000 千円								
		計(A)	12,782 千円	11,858 千円	13,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.524 人 3,164 千円	0.526 人 3,182 千円	0.526 人 3,205 千円								
		臨時職員工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円								
	全体事業費(A+B)		15,946 千円		15,040 千円		16,205 千円						
一次評価者	農林土木第1係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	近年の厳しい農業情勢を受け、農業経営の安定化を図るためには、補助金を交付することにより農業生産基盤を整備することが必要不可欠です。												
有効性	本事業の実施により、農地、農業用施設及び農家以外にも、地域の防災機能の向上や生活道との兼用等、周辺の非農家住民にも効果があります。												
達成度	事業実施地区においては、農業用施設の維持管理労力の軽減や安全性の向上等について受益者から高い評価を得ています。												
効率性	工事について、入札や見積数を増やすなどして、より低価格で事業を実施できるようにしています。												
当面の課題	事業実施に積極的な地域とそうでない地域があり、農業用施設利用者及び受益者への事業内容の周知が必要です。												
改計画	事業内容のアピール及び、周知方法等を課内で協議します。また、補助要件・実施要領等の紹介方法についても検討を行います。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	事業要望に対する達成状況等、概ね充足していると思われませんが、土地改良区がない地域では、事業要望を集約できていない状況も見受けられます。												

No.	013	—	1044	事務事業名	公共下水道処理場周辺整備事業（南野田）	細事務事業名		公的関与	6				
PLAN	課名	農林振興課	係名	農林土木第1係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	補助等	実施計画	該当	事業期間	17年度～26年度				
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	1 農業の振興		主要施策	(2) 農業生産基盤の充実				
	事業の対象	土地改良施設、同土地改良施設の受益者及び市民				根拠法令							
	事業の目的	最終的	公共下水道処理場周辺(南野田)の未整備土地改良施設を協定に基づき順次整備し、農業生産性の向上及び農業構造の改善を目的としています。			今年度	受益者から申請のあった農道改良工事及び詳細設計を行います。						
	活動内容	①	地元からの事業要望のとりまとめ			④	工事等契約執行事務						
		②	関係機関との協議・調整			⑤	工事等の監督						
		③	補助金交付事務										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
				事務事業の性質上、指標設定になじまない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	農林水産業			費				
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	左記の直接事業費は補助金が主で、市が支出する費用としており、実質的な事業費とは異なります。							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	763 千円	385 千円	720 千円								
		一般財源	28,109 千円	34,138 千円	20,820 千円								
	計(A)	28,872 千円	34,523 千円	21,540 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.468 人	2,826 千円	0.467 人	2,825 千円	0.467 人	2,846 千円					
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		31,698 千円		37,348 千円		24,386 千円							
一次評価者	農林土木第1係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	近年の厳しい農業情勢を受け、農業経営の安定化を図るためには、市からの補助金を交付することにより農業生産基盤を整備することが必要不可欠です。												
有効性	本事業の実施により、農業用施設及び農家以外にも、地域の防災機能の向上や生活道との兼用等、周辺の非農家住民にも効果があります。												
達成度	事業要望に対する達成状況は概ね充足しています。												
効率性	工事等において、入札を行うことにより適正な価格で実施できるようにしています。												
当面の課題	協定における整備期限を平成26年度末に控え、地元の要望に応じた整備スピードが達成できるか不透明となっています。												
改画	地元の要望に応えられるよう関係機関の調整に努力します。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	協定に基づき順次整備を行い、農業改善を目指して下さい												

No.	013	—	1054	事務事業名	上重信地区農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業			細事務事業名		公的関与	6		
PLAN	課名	農林振興課		係名	農林土木第1係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	補助等		実施計画	該当	事業期間	21年度～25年度			
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農業の振興			主要施策	(2) 農業生産基盤の充実		
	事業の対象	土地改良施設、同土地改良施設の受益者及び市民						根拠法令	土地改良法				
	事業の目的	最終的	事業実施により、農業用水源および用水路の整備を行い、農業用水供給の安定化と農業生産性の向上を図ります。					今年度	柳原泉と三ヶ村泉の護岸の一部の改修を行います。				
	活動内容	①	事業計画に関する事務					④	工事、設計業務の契約執行、監督事務				
		②	国庫補助金に関する事務					⑤	許認可手続に関する事務				
		③	関係受益者との協議、調整に関する事務										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標		
				事務事業の性質上、指標設定になじまない。			目標						
					実績								
					目標								
					実績								
					目標								
ODO	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	25,000 千円	7,500 千円	9,000 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	2,500 千円	786 千円	1,019 千円								
		一般財源	22,575 千円	7,415 千円	10,351 千円								
		計(A)	50,075 千円	15,701 千円	20,370 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.319 人	1,926 千円	0.318 人	1,924 千円	0.318 人	1,938 千円					
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		52,001 千円		17,625 千円		22,308 千円							
一次評価者	農林土木第1係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	食料供給の安定化や食料自給率向上、また耕作放棄地対策など、国・地方の農業政策と一体となって、農業経営の安定化を図る事業です。また、生活の変化による水使用の多様化から、地下水の低下も懸念されており、地域からも早急な対応が求められています。												
有効性	本事業による受益は、230haと広大でその効果は大きく、また、良好に残る生態系及び、開発当時の景観に配慮した整備を行うことで、環境保全や農業用水の歴史文化伝承などの農業受益以外の効果も期待できます。												
達成度	検討委員会の合意が得られ、農業用水源および用水路の改修に着手することができ、段階的に工事や調査を進めた結果、保全種・希少種の避難および定着の確認も行え、事業計画どおりの進捗状況となっています。												
効率性	事業年度ごとの事業費見直しを予定しており、事業主体および補助金交付者(県)のダブルチェック体制により適正な執行が期待できます。施設の農業利用に対しては、受益者による管理体制が確立しており、また、受益に対する負担についても合意が行われています。												
当面の課題	工事の施工にあたり、施工区域及び周辺の自然環境に配慮した施工が必要です。												
改革計画	保全種・希少種の生息区域に注意するとともに、周囲の自然環境の保全に努め、環境に配慮した確実な施工に努めます。また、問題点等が発生した場合は、学識経験者のアドバイスを受け、適切な工事を実施します。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	事業の必要性は認められるところですが、泉の持つ価値に対して、関係者のコンセンサスが十分図られていないこともあり、施工方法等についても調整が必要と思われる、慎重に事業を推進する必要があります。												

No.	013	—	1064	事務事業名	林道整備（改良・維持管理）事業	細事務事業名		公的関与	6				
PLAN	課名	農林振興課	係名	農林土木第2係	電話番号	089-964-4409	メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	2 林業の振興		主要施策	(1) 計画的な森林整備の推進				
	事業の対象	市管理林道、林業関係者				根拠法令	土地改良法						
	事業の目的	最終的	市管理林道を整備・維持管理することにより、通行の安全性の確保及び林業経営基盤の改善を図ります。			今年度	市管理林道の改修・舗装工事を行い、通行の安全を図ります。						
	活動内容	①	事業要望取りまとめ事務			④	工事の監督						
		②	林道管理者との協議・調整事務			⑤							
		③	工事契約の執行(入札・変更・検査・精算)										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
				事務事業の性質上、指標設定になじまない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	農林水産業			費				
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	3,584 千円	2,263 千円	1,700 千円								
		計(A)	3,584 千円	2,263 千円	1,700 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.541 人	3,267 千円	0.510 人	3,085 千円	0.510 人	3,108 千円					
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		6,851 千円		5,348 千円		4,808 千円							
一次評価者	農林土木第2係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	森林施業の効率化、地域住民の通行の安全性や物資の運搬を確保するため適時、適切な改修・維持管理が必要です。												
有効性	林業関係者以外も、自然公園や他町へのアクセス道路となっている林道が多数あるため、多くの方が利用しています。												
達成度	林道の改修・舗装工事、安全施設の補修を行い、安全な通行に必要な整備補修が行われています。												
効率性	現地踏査を行い、必要最小限の範囲の改修・補修を行うため、コスト・規模共に必要最小限で適切です。												
当面の課題	市管理林道の現状把握が不十分で、対応が遅れる場合があります。												
改計画	自治区や松山流域森林組合との協議を通じ、連絡体制の検討を行います。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	通常の維持管理を、今後も継続し、通行の安全を図って下さい。												

No.	013	—	1071	事務事業名	牛淵地区農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業			細事務事業名				公的関与	6	
PLAN	課名	農林振興課		係名	農林土木第1係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	直営		実施計画	非該当		事業期間	23年度～28年度			
	総合計画	政策目標	第4章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農業の振興			主要施策	(2) 農業生産基盤の充実			
	事業の対象	・農地、同農地の所有者・耕作者及び市民 ・土地改良施設、同施設の受益者及び市民					根拠法令	土地改良法						
	事業の目的	最終的	事業実施により、農業生産基盤を整備し、農業生産性の向上及び農業構造の改善を目的としています。				今年度	ほ場整備工事を引き続き実施します。						
	活動内容	①	事業計画・変更、要望事務				④	工事等の契約執行、監督事務						
		②	関係権利者・機関との調整事務				⑤	換地事務						
		③	補助金の交付申請から請求事務											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
		(事務事業の性質上、指標設定になじまない。)					目標							
					実績									
					目標									
					実績									
					目標									
DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業					費	
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考								
		国・県支出金	6,911 千円	31,200 千円	10,400 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	1,185 千円	4,807 千円	1,769 千円									
		一般財源	3,745 千円	12,064 千円	5,519 千円									
		計(A)	11,841 千円	48,071 千円	17,688 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.318 人	1,920 千円	0.318 人	1,924 千円	0.318 人	1,938 千円						
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		13,761 千円		49,995 千円		19,626 千円							
一次評価者	農林土木第1係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実	
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
必要性	近年の厳しい農業情勢を受け、農業経営の安定化を図るため、農業生産基盤の整備が必要不可欠です。													
有効性	農地の有効利用と生産性の高い農業経営の実現を図るためだけでなく、関連事業で取り組んでいる排水路の整備を行うことにより、浸水被害が低減し、農家以外の市民にも効果があります。													
達成度	全体計画に対する各年度の達成状況は十分充足しています。													
効率性	関連事業とも協議を行い、早期に効果が発揮できるよう実施年度を調整しています。													
当面の課題	現在、事業採択を受けた西地区の整備を行っていますが、東地区の実施に向けた事前調整が必要となっています。													
改計画	農業生産基盤の整備は必要不可欠なことから、関係機関に対し要望を行っていきます。													
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持	
二次評価での指摘事項	ほ場整備の実施にあわせて、基盤整備と営農計画が両立するよう指導が必要です。													